

附属若穂病院第13回健康まつりを開催しました

すがすがしい秋晴れに恵まれた11月23日(土)、附属若穂病院にて第13回健康まつりを開催しました。『地域と歩む』をテーマに様々な企画を行い、多くの方々にご来場いただきました。

開始式

開始式では、熊木院長の挨拶に続き、JAグリーン長野小林理事より熊木院長へりんご(サンふじ)2箱が手渡されました。



▲りんご贈呈



▲医療用具贈呈



▲ベッドからベッドへの移乗を実演

また、JAグリーン長野女性部からは、アルミ缶集めで購入された「移乗用スライディングボード」1台が寄贈され、職員による実演が行われました。患者さんのために大切に活用させていただきます。

医療講演・医療相談

医療講演では、熊木院長が『消化器系の癌について』と題し、消化器のがんを引き起こす原因・予防法などについて解説し、多くの方が聴講しました。



医療相談・健康相談

医師に病気のことなどを直接質問できる医療相談コーナーには多くの方が相談に訪れました。健康相談では薬剤師・管理栄養士が来場者の質問に答えていました。



自費検診

検診コーナーでは、肺がん CT 検診・内臓脂肪測定・動脈硬化検査・骨粗鬆症検診が行われました。



コンサート

ラウンジで行われたコンサートは、多くの来場者のほか入院患者さんにもご参加いただき、客席は満席になりました。楽しい演奏は会場中を大いに盛り上げました。



▲エレクトーン演奏



▲コカリナ演奏



▲歌とピアノの演奏



▲吹奏楽演奏

その他イベント

その他にも子供から大人まで楽しめるイベントを多数行いました。どの企画にもにぎわいをみせていました。



▲普段見ることのできない救急車・消防車の内部を見学



▲職員から心肺蘇生法を熱心に学ぶ来場者



▲ハンドマッサージで癒しのひととき



▲可愛いちびっこナース



▲ストラックアウトでお菓子ゲット!



▲地元人気店によるパン・洋菓子販売



▲デイケア利用者さん・保育園児の皆さんによる作品展示



▲福祉機器展示



▲地元PRキャラクター「ホットちゃん」も来場



今年の健康まつりは大盛況のうちに幕を閉じました。このようなイベントを通じて、地域の皆さんに病院の活動、医療情報を知っていただき、「地域と歩む」病院をめざしていきたいと考えております。ご来場ありがとうございました。